

令和3年度			
講習の区分	<選択必修領域講習>受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域	講習時間数	6 時間
講習の名称	【選択必修】主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	講習形態	講義 (遠隔授業)
開設者	活水女子大学	定員	50名
開設日/時間	令和3年 8月23日(月) / 8:55 ~16:30 ※3/5 変更	会場	ZOOMで同時双方向型での受講が可能な環境(職場もしくは自宅など)
主な受講対象者	学校種	■幼 ■小 ■中 ■高 ■特支	
	免許職種、教科等	<input type="checkbox"/> ■特定しない	
	職務経験等	<input type="checkbox"/> ■特定しない	
講習の概要	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善		
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員:原田 拓馬(国際文化学部) / kyoumenkoushu@kwassui.ac.jp / 095-820-6016			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標			
講習のねらい:学習指導要領改訂に伴い要請されている主体的・対話的で深い学びの実現に有効な教育方法・技術(学習集団づくりや発問づくり等)の理論を伝統的なものから最新のものまで学び、日々の授業実践の中から具体的に改善可能なポイントを見つけ出す。			
講習方法:講義に加えて、個人作業やZOOMのブレイクアウトルーム機能を用いた協働作業などの演習を取り入れる。			
講習到達目標: 1. 主体的・対話的で深い学びの実現に有効な教育方法・技術の理論について理解する。 2. 理論的視点から日々の授業実践を振り返り、改善への方策を導き出す。			
講習内容(概要) /講習計画(時間毎の講習内容を含む) /キーワード			
講習内容(概要):学習指導要領改訂に伴い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が求められています。本講習では、主体的・対話的で深い学びの実現に有効な教育方法・技術の理論を、伝統的なものから最新のものまで噛み砕いて解説し、授業改善への視点を手に入れます。			
講習計画・内容:			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~ 9:00 (5分)	原田 拓馬
	講義①(休憩20分間を含む)	9:00~11:50	原田 拓馬
	筆記試験①	11:50~12:20	原田 拓馬
	昼休憩	12:20~13:10	
	講義②(休憩20分間を含む)	13:10~16:00	原田 拓馬
	筆記試験②	16:00~16:30	原田 拓馬
キーワード:(教育方法・技術の理論)(主体的・対話的で深い学び)(アクティブラーニング)			
成績評価の方法	成績評価は、試験の成績や講習中の課題取り組みから総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	授業中に必要に応じて配付します。		
各自で準備するもの	ZOOMで同時双方向型での受講が可能な環境(※カメラ、マイクが使用できること) 当日の接続トラブルには個別対応が出来ない為、各自で事前に接続に係るテストを入念に行っておいてください。		
受講上の注意	1. 令和元年度に実施した「【選択必修】「主体的・対話的で深い学び」の理論と実践」と同様の内容を含む講習ですので、当該講習を受講した者は、受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		